

第29回法人会全国青年の集い「茨城大会」に参加して

青年部会長 大木 栄二

阿波麻植法人会の青年部会長の大木栄二です。日頃は租税教育活動をはじめ、青年部会にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

本年は、11月19日（木）と20日（金）の二日間に渡り開催されました第29回法人会全国青年の集いに、西岡副部会長と私の2名が参加してまいりました。今年は豊かな山の幸と、海の幸に恵まれ、歴史や伝統、最先端技術など、様々な側面が調和した茨城県の水戸市において開催されました。今大会のスローガン「漫遊いばらき～常世の国魁の地にて感性を研げ～」には、青年部会員としての感性を研ぎ、新たな気付きを得る機会となることを目指したい、との思いが込められていました。

第1日目は、12時より青連協の連絡協議会に出席いたしました。本年度より、阿波麻植法人会の青年部会長とあわせて、徳島県連の会長を仰せつかっている関係で、初めての参加となりました。1時間30分に渡る会議では、租税教育活動、アンケート調査システム、大型総合保障制度（Jタイプ）について議論されました。

14時45分からは、青年の集いのメインイベントの租税教育活動プレゼンテーションが行われました。全国11局連の代表者が10分間の持ち時間でプレゼンテーションを行います。各局連とも工夫を凝らした租税教育活動をアピールするため、見事なプレゼンテーションを披露しました。今年度のプレゼンテーションは、各局連とも甲乙つけ難く採点に大変苦勞いたしました。長時間の租税教育活動プレゼンテーションが終わると、19時からは全国の部会長が一堂に会して部会長ウェルカムパーティーが盛大に開催されました。毎年、工夫を凝らしたパフォーマンスと美味しい料理で会場が大いに盛り上がる瞬間です。

第2日目は、9時30分から部会長サミットのスタートです。今年度のテーマは「青年部会員の拡大と定着」でした。前日のウェルカムパーティーの席順と同じメンバーで、1時間40分に渡る白熱した議論が交わされた実りある部会長サミットでした。

昼食を挟み、記念講演、大会式典が行われ、大会式式典では、広島局連の広島南法人会が租税教育活動プレゼンテーションの最優秀賞を授与されました。

19時からは、懇談会が盛大に開催され、2日間の青年の集いが幕を閉じました。

各法人会の工夫された租税教育活動を拝見し、自分達の租税教室をもう一度見直し、子供たちに興味を持ってもらえるような租税教室とは？と改めて考えさせられました。講師の育成など、課題はたくさんありますが、これからもより良い租税教室を目指して頑張って参ります。

今後とも阿波麻植法人会青年部会をよろしくお願い申し上げます。